



SSU NEWS

SSU
SHIZUOKA
SANGYO
UNIVERSITY

静岡産業大学 <http://www.ssu.ac.jp>

- 経営学部 磐田キャンパス / 〒438-0043静岡県磐田市大原1572-1
- 情報学部 藤枝キャンパス / 〒426-8668静岡県藤枝市駿河台4-1-1

発行者 / SSUニュース編集委員会 TEL054-647-0362 koho@ssu.ac.jp

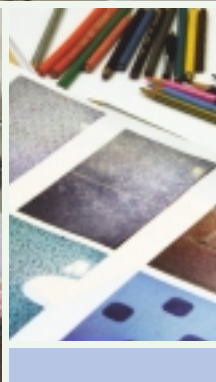
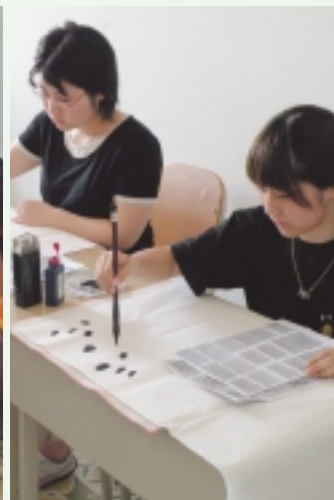
変化と進化で大学の新しいモデルを創る

特集 NPO「幼少年スポーツ健康育成研究会」設立

連合大学院設置へ ～ 静岡大学、静岡県立大学、静岡産業大学の連携が実現～

富士山静岡空港2009年3月開港 ✈ ～ 大坪学長と石川嘉延静岡県知事が対談～

本学の運営に県内経済界の著名人が参画 ～ (株)静岡銀行の松浦康男会長、ヤマハ発動機(株)戸上常司会長らが新理事に～



未来のためにできること NPO(特定非営利活動法人) 「幼少年スポーツ健康育成研究会」設立

概要

1.趣旨

近年、幼少年の体力低下や運動経験不足が社会問題になっています。子ども達が幼少年期のできるだけ早い時期にスポーツを身近な存在とし、スポーツの楽しみ方やそれが生み出す効果を体得することによって、心や身体の発育はより良好なものになります。

幼少年がスポーツを楽しむ、またスポーツを通して幼少年の健全な心身を育むためには、適切な環境や手法、指導者などが不可欠です。そこで、NPO「幼少年スポーツ健康育成研究会」では、スポーツ施設の提供、関連コンテンツの研究や公開、指導者の育成と派遣、現職保育関係者への助言などを通して、幼少年のスポーツ体験を増やすことや健全な心身の発育に貢献していきたいと考えています。

2.NPO法人申請に至るまでの経過

本学経営学部では、幼少年にサッカー、体操、テニス、バレーボールなどのスポーツを体験してもらうための「キッズスクール」を開催していますが、参加者は年々急増しています。この背景には、子どもにスポーツ体験をさせたいと考える保護者の増加や意識の向上などがあります。社会からの要請に応え、上記の趣旨・計画を実現し、継続的かつ発展的な活動を可能とさせるためには、幼少年のスポーツ活動実態に柔軟かつ迅速に対応するための運営組織が必要となります。そこで昨年来、勉強・検討会を重ね、本年9月に特定非営利活動法人幼少年スポーツ健康育成研究会を設立する運びとなりました。

平成19年11月	勉強会の開催
12月	法人化に向けての検討会の開催
平成20年 4月	发起人により検討会の開催
5月	設立総会を開催
5月	静岡県にNPO法人の申請書提出(23日)
8月	静岡県より設立認証(21日)
9月	NPO法人設立登記(2日)

3.主な活動内容

- 保健、医療又は福祉を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- まちづくりの推進を図る活動
- 子どもの健全育成を図る活動
- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

4.主な事業内容

事業名	事業内容
幼少年のスポーツ健康育成に関する研究事業	体力測定
幼少年のスポーツ健康育成に関する普及事業	ホームページ管理運営 関係諸団体への告知
幼少年のスポーツ健康育成に関する指導者の育成およびスポーツ保育教育士等の資格認定事業	● キッズスポーツスクールの開催 ● スポーツ保育教育士の育成、講習会の開催 ● 講習会テキストの作成 ● 保育士資格保有者のスクーリング ● 資格認定及び委員会の運営
幼少年のスポーツ健康育成に関する指導および助言	幼稚園、保育園等への指導者の派遣
幼少年のスポーツ健康育成に関する産業の育成と振興	関連用具の開発

5.法人役員

理事長	小林 寛道	副理事長	大坪 檀
理事	山崎 博昭	理事	三枝 幸文
理事	小栗 和雄		
監事	佐藤 和美	監事	塚原 勝利



静産大発NPO設立「Q&A」

三枝経営学部長に聞く!!

Q1 どうしてNPO法人にしたのですか

ずばり、公益性を図るためです。外遊びが少ない、コミュニケーション能力に欠ける、キレやすい、体力低下、生活習慣病の低年齢化などにみられる今の子どもたちの状況をスポーツの力で少しでも解決しようという試みは、特定の一大学でできることではありません。できるだけ多くの方に私達の考え方を理解してもらうためにも、大学とは切り離して、なるべく外部の方に入っていただきながら活動していきたいという考えからNPO法人にしました。それから、NPO法人化することで活動報告や決算情報を公開する義務が発生しますが、経営の透明性を高めることで社会からの信用を得たいという意図もあります。

Q2 学生は、このNPO法人と今後どのように関わることができるのですか

これまで経営学部で実施していたキッズスクールや健康教室などの事業はNPO法人に移管されます。しかし、子どもを指導する体験型学習は本学部の教育内容と切り離せないものですので、NPO法人に指導の場を提供してもらうという形で、従来どおり行ないます。また、NPO法人の資格(スポーツ保育教育士)認定事業において、本学のカリキュラムを履修することで資格取得できるよう準備を進めています(来年4月スタート予定)ので、将来スポーツ保育に関わりたいと考えている学生の皆さんはぜひ履修するようにしてください。



発足記念シンポジウムのお知らせ

スポーツジャーナリスト(元五輪マラソン選手)増田明美さんが特別講演

12月10日

子どもを元気に、健やかに育てるためには、大人や教育者は、子どもたちどのように接し、環境を整え、どのような教育的働きかけをおこなったらよいのでしょうか。その働きかけには、乳幼児期から長期的な視野に立った取り組みが必要となるでしょう。子どもたちにみられる体力低下や、身体諸機能の発達不全やアンバランスは、幼児期からの遊びの偏りや活発な身体活動の不足に由来している部分が大いと考えられます。スポーツには、全人的教育に必要な多くの要素が含まれていますが、このたび新しく発足したNPO法人「幼少年スポーツ健康育成研究会」(理事長 小林寛道 東京大学名誉教授・静岡産業大学客員教授)では、新しい保育のあり方として、「スポーツ保育」という概念を構築し、幼児期の子どもたちの心と体の健全な発達を図る活動を開始することになりました。「わくわくする気持ち」「踊るような気分」「スリ

リングな緊張」「挑戦的な行動」「身体を自由に動かす喜び」「達成感」。スポーツのもつさまざまな要素を、さまざまな形で幼児たちに無理のない科学的な方法によって体験させ、子どもたちを育み、心身の成長や自己コントロール能力の向上・発達を促します。そのためには、保育者自らが、勉強し、遊びの楽しさや、身体を動かす喜びを体験し、子どもたちと同じ目線に立つ教育テクニックを身につけなければなりません。

このシンポジウムは、子どもを元気に育てるために必要な知識の啓発や実践的な課題に取り組むための第一歩として、静岡産業大学および静岡県の支援を受けて開催するものです。

子どもを元気に育てる 「スポーツ保育」の可能性と大人のかかわり

主催 大学ネットワーク静岡、静岡産業大学、静岡県
共催 NPO法人「幼少年スポーツ健康育成研究会」
後援 静岡県教育委員会、日本発達学会



シンポジウム

「子どもを元気に育てる「スポーツ保育」とは」

(15:00~16:50)

司会: 小林 寛道(東京大学名誉教授 静岡産業大学客員教授)
演者: 大澤 清二(大妻女子大学教授 日本発達学会理事長)
中山 博子(全国公立幼稚園園長会副会長)
杉山 茂(慶応義塾大学客員教授 スポーツプロデューサー)
米谷 光弘(西南学院大学教授 日本幼児体育学会会長)

特別講演

「日本の子どもの遊びとスポーツ」

増田 明美

(スポーツジャーナリスト、大阪芸術大学教授、中央教育審議会委員)
(17:00~18:00)

意見交換会(18:15~19:30)

日時 平成20年12月10日(水) 13:00~19:30

場所 静岡県総合研修所もくせい会館
〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1
TEL054-245-1595

【交通】

- (1) JR静岡駅北口から徒歩で約20分(タクシーで10分)
- (2) 静鉄バス「水落町もくせい会館入口」バス停下車
駐車場が極めて少ないため、できる限り公共交通機関をご利用ください。



プログラム(予定)

受付開始(12:00~)
開会のあいさつ(13:00~13:10) 大坪 檀(静岡産業大学 学長)
一般研究発表「幼児の運動と健康」(一般公募)(13:15~14:50)
発表時間は10~15分間。一般から発表演題を募集します
(申し込み締め切り11月20日)
シンポジウム「子どもを元気に育てる「スポーツ保育」とは」(15:00~16:50)
特別講演「日本の子どもの遊びとスポーツ」(17:00~18:00)
意見交換会(18:15~19:30)

参加料

無料

参加者および定員

保育に興味のある方、保育関係者、一般の方200名

参加申込み方法

FAXまたは郵送で、氏名、連絡先、所属を記入して事務局にお送りください。直接申し込まれる方は、電話、またはEメールにてご連絡ください。意見交換会に参加を希望される方は、1000円(飲食費)を受付時にお支払いいただきます。

参加・研究発表の申込み先および問い合わせ先

静岡産業大学 経営学部 教務学生グループ
〒438-0043 静岡県磐田市大原1572-1
TEL0538-37-3852 FAX0538-36-8800
E-mail: kyomu@iwata.ssu.ac.jp

焼く!食べる!そして焼く! 新入生歓迎バーベキュー大会

5月28日、経営学部では全授業を休講して新入生を歓迎するバーベキュー大会を開催しました。新入生と教職員による初の共同作業!まずは炭の火起こしからスタート。慣れないながらもなんとか火をつけて、とにかく焼く!食べる!そして焼く!一番人気は食堂スタッフと学内をお掃除してくれるスタッフのBBQ。さすがの味付けと手際の良さで多くの学生が集まってきました。また、この大会を利用して部活動の紹介が行なわれ、校内のあちこちで新入生を勧誘する上級生の姿が見られました。



文化の奥深さを知る! マンスリーイベント



5月のイベント



情報学部では日本や世界の文化を身近に感じてもらうと校友会が月に一度さまざまなイベントを開催しています。「マンスリーイベント」と呼ばれるこの企画では各月の風物詩(鯉のぼり、紫陽花、七夕飾りなど)を正面玄関にディスプレイし、文化にまつわる話を紹介しています。留学生にとっては日本の文化に親しむのに絶好の機会となっています。それぞれの行事にこめられた意味や願いを改めて聞いてみると文化の奥深さやうかがい知ることができます。次回以降も楽しみです。



7月のイベント

実践的制作プロセスを学ぶ体験 静岡産業大学 限定茶ができました



「学生の作った作品を目に見えるカタチに残したい!」という川口情報学部長の強い思いから始まった今回の静岡茶プロジェクト。5月の下旬に企画が持ち上がってから2ヶ月あまりの8月9日(土)「静岡茶~しずさんちゃ~(ペットボトル500ml)」は情報学部のオープンキャンパスで堂々のデビューを果たしました。制作に関わったのは小林(克司)ゼミと川又ゼミの学生有志。学生達はまず数十種類のお茶のペットボトルを集めてデザインに関わる調査・分析を行ない、同時に「静岡産業大学のお茶」と効果的に表現するための情報を収集・検討しながらデザインの方向性を決めました(分析)。次に、アイデアスケッチを経てデザインの内容を「静岡」、「産大」、「緑茶」、「文字」の4つの情報に

絞り(立案)、共同作業でシュリンクラベルをデザインしました(表現)。授業での課題作品と異なり、表示条件や色数など様々な制約がある実践型の体験は学生にとって非常に良い経験になったと思います。静岡茶は全学生に配布される予定ですので、楽しみに待っていてください。



子どもたちの笑顔に伝えたい ボランティアで功労賞

経営学部経営学科1年 児玉 瑞穂さん

子ども会のリーダーとしてイベントの企画運営などを行なうボランティア団体「清水リーダース倶楽部」で7年間活動してきた経営学部1年の児玉瑞穂さんが、内閣府所管の公益法人である(社)日本善行会の青少年善行表彰を受けました。児玉さんの長年にわたる子ども達への指導が青少年の育成に貢献し顕著な功績があったものと高く評価され、今回の受賞となりました。今後も益々活躍されることを期待しています。



新聞社の取材を受ける児玉さん

街頭で募金呼びかけ！ 義援金のご協力ありがとうございました

5月2日に発生したミャンマーの大型サイクロン災害、5月12日に中国四川省で起きた大型地震災害で被災された方々を支援しようと、留学生と学友会が中心となり学内外で募金活動を行いました。現在、両学部にはミャンマーからの留学生が16名、中国四川省からの留学生が4名在籍しています。中には家族や親族が被災した学生もいましたが、現地の状況から帰国はままならず、「今、できることを！」とすぐに行動を始めました。この様子はテレビ、新聞でも報道され、活動を知った近隣住民の皆さまからも多くの義援金が届けられました。義援金は両学部合わせて、ミャンマーへ593,149円、四川省へ431,476円が集まり、日本赤十字社、ユニセフ、中日新聞社の専用口座を通じて救援活動や復興資金として活用していただくことにいたしました。皆さまからの善意に厚くお礼申し上げるとともに、被災地の早期復興を心よりお祈り申し上げます。



命を救ったふたり！ 人命救助の学生に特別奨励賞を授与

経営学部スポーツ経営学科3年 岩瀬 つかさん 高柴 亜季さん

人命救助に当たった経営学部3年の岩瀬つかさんと高柴亜季さんに特別奨励賞が授与されました。二人は通りすがりに住宅に停車中の車の中で苦しんでいる男性を見つけ、住人に連絡した後、協力して男性を家の中に運び、救急車の手配や親戚への連絡を手際よく行なったそうです。ご家族から大学に連絡があり、二人のおかげで男性の命が助かったと感謝の言葉をいただきました。



企業や同窓会からの支援 懸賞論文・作品で奨学金

情報学部を学生を対象とした東名自動車学校主催の第3回「作品・論文コンクール」が実施され、今年は4名の学生が受賞しました。コンクールのテーマは「東名マスコット(作品)」と「少子化(論文)」で、それぞれのテーマに多数の応募がありました。7月14日には奨学金交付式が行なわれ、(株)東名自動車学校の川崎裕司代表取締役社長より受賞者に奨学金が授与されました。奨学金を手にした学生からは「今後の技術の向上や作品作りに必要な経費として奨学金を活用したい。」などの抱負とともに感謝の言葉が述べられました。また、同社と本学情報学部同窓会より傘除水機「かさからっ」とをご寄贈いただき、同日、贈呈式が執り行なわれました。

【作品コンクール】

最優秀賞 廣野 太一(情報デザイン学科4年)
優 秀 賞 鈴木安紀子(")
佳 作 穴戸 義治(")

【論文コンクール】

最優秀賞 河口 未来(情報デザイン学科4年)



放送大学を新設 磐田駅前学舎に放送大学教室設置

6月1日、磐田駅前学舎に通信制大学「放送大学」の磐田駅前教室が設置されました。県内四ヶ所目となる今回の開設は磐田市などが生涯学習機会の創出と町の活性化のために誘致して実現しました。当面は再視聴、教材の貸出し業務が中心ですが、来年度以降、本学も協力して面接授業(スクーリング)を行なうことが検討されています。単位の互換制度もありますので、学生の皆さんも興味のある科目を試視聴してみてもいいかもしれません。



オープン式典で
挨拶する大坪学長



トップクリエイターの仕事!! ハリウッドCGクリエイター来日特別講演

情報学部では毎年2月にハリウッド・クリエイター研修を実施しています。この研修では、CG制作の最先端であるハリウッド(ロサンゼルス)のCGスタジオを訪問し、制作現場の見学と作品持込によるクリエイターの方々からの指導を受けることができます。この研修のご縁もあり、5月2日にハリウッドで活躍中のクリエイターをお招きしての特別講演が実現しました。渡辺氏はハリウッド映画のVFX(視覚効果)を手がける大手スタジオ「デジタルドメイン」に所属するアーティストで、直近では「パイレーツ・オブ・カリビアン3」、「スピードレーサー」の制作に参加されています。講演では最新のCG技術について、実際の映像を見ながら解説してくださいました。また、CG制作に従事したい学生のためにアドバイスもいただき、集まった学生は大変熱心に耳を傾けていました。

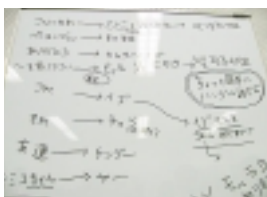


公開前のハリウッド映画を見ながら



日韓学生ワークショップ開催 慶南大学との教育交流

5月20日、21日の二日間に渡り、藤枝キャンパスにて情報学部と慶南大学(韓国)デザイン学部の学生によるワークショップが開催されました。韓国側からは学生18名と教員1名が来日し、小林(克司)ゼミ、川又ゼミの学生らと共にデザインを通じた教育交流を行いました。テーマは「身体と情報」。自分の身体を使って情報を集め、その情報を使って何らかの形に視覚化する作業を、両学の学生たちが言葉の壁を越えて一緒に取り組みました。一夜漬(？)で覚えた韓国語でのユーモアあふれる自己紹介が功を奏したのか、打ち解けた雰囲気の中、夜遅くまで作業に熱中する学生の姿が印象的でした。



躍進するサッカー女子部! バイオラ大学との練習試合

米国カリフォルニア州ロサンゼルスにあるバイオラ大学の女子サッカーチーム(選手23名、スタッフ5名)が来校し、8月7日から9日にかけて本学のサッカー女子部と合同練習や交流試合を行いました。炎天下の中、45分間ハーフで真剣勝負を繰り広げ、本学は1-3で負けてしまいましたが大変良い経験になりました。夜には一緒にJリーグの観戦をするなどして国際交流を深めました。現在、全日本女子サッカー選手権大会出場をかけて静岡予選を勝ち抜いているサッカー女子部。皆さんの応援よろしく申し上げます。



山田長政を訪ねて ゼミ研修旅行

情報学部国際情報学科4年 山口 明日香さん

私達中村ゼミ6名は9月1日から1週間、卒論研究のため山田長政最期の地であるタイ南部のナコンシータマラートに行きました。現地では学生を対象にアンケート調査を実施し、その後はアユタヤ見学やバンコクで製作中の映画「山田長政」の監督にインタビューしました。渡航中はデモなどに遭いながらも無事に旅行を終える事が出来ました。

私自身は自主的に行く海外は初経験でしたが、綿密な事前準備の大切さや、周りのサポートのありがたさを実感した旅行となりました。



大坪学長と石川知事が対談！ 大交流時代の静岡、 躍進するアジアとのゲートウェイ



7月10日、静岡県日中友好協議会冠講座「中国ビジネス事情」の最終回講義において、同協議

会会長の石川嘉延知事と大坪学長が公開対談を行ないました。静岡放送の水野涼子アナウンサーが聞き手となり、来春いよいよ開港する富士山静岡空港についての最新情報からアジアのゲートウェイ構想まで広く答えていただきました。知事は、将来的に日本とアジアとの経済格差が縮まれば、産業構造はこれまでの垂直な関係から水平な機能分担になってゆくと述べ、網の目のように張り巡らされた航空路線を持つヨーロッパ諸国と英国の関係をとり上げながら、アジア諸国と日本、静岡県がつながることによって広がる可能性について言及しました。大坪学長は、開港により静岡県の国際化が始まるだけでなく新しい産業が創出されるだろうと期待感を強め、さらにアジアとの交流を担う人材を育成するためにも大学として留学生支援に取り組んでいると語りました。一方、中国からの留学生で本講座を受講している周穎さん(情報学部4年)は「静岡県は観光の中継地として最適だと思うが、観光地としては海外からの知名度が低い。富士山を知っている人も静岡を知らない人が多いので、富士山静岡空港をブランド化して新たな魅力をアピールする必要がある。」と海外利用客の立場から提言を行ないました。



中国文化理解への試み 廈門大学短期留学制度スタート

今年度初めての試みとして、廈門市(アモイ市)にある本学協定校の国立廈門大学の海外教育学院で中国語の語学研修が行なわれました。期間は9月13日(土)から9月27日(土)までの2週間です。参加者は、情報学部から8名(1年生3名・3年生4名・4年生1名)が参加しました。学生たちは、中国語の授業を週5日の計10日、午前中9時から11時30分までの2時間半集中的に受けました。また午後には中国文化の理解のために、特別講師による「太極拳」「切り紙」「書道」の2時間授業を各2回、計6回受講しました。

9月18日(木)には、廈門大学で2年間学び、来年度9月に編入学予定の16名の中国入学生が学ぶ国際学院を訪問し、互いの日本語と中国語によるスピーチとプレゼントの交換を行ない、相互の交流を深めました。そして、9月26日(金)に無事研修を終えることができました。来年度も同様に実施する予定なので、ぜひご参加ください。

アジアとの交流を担う人材を育成 静岡大学、静岡県立大学、 静岡産業大学の共同大学院構想について

このたび、静岡大学、静岡県立大学、静岡産業大学の国公立3大学の連携により、これからの静岡県の地域経済・地域社会を担う高度な専門能力をもつ職業人育成を目的とする「共同大学院」の設置を目指し、大学院教育プログラムの開発に取り組むこととなりました。これは、国公立大学間の積極的な連携を推進し各大学における教育研究資源を有効活用することを目的とした文科省の「戦略的大学連携支援事業」に応募し、採択されたことによるものです。具体的には平成20年度から3年間をかけ県内産業界の人材育成ニーズ調査、大学院教育カリキュラム共同開発と試行的実施、海外入試準備と調査などを行ないます。

1 大学間連携戦略の名称

「静岡県国公立大学連携による地域を担う人材育成のための大学院教育プログラムの開発」

2 代表校及び連携校、関係自治体・経済団体等の名称

代表校名：静岡大学

連携校名：静岡県立大学、静岡産業大学

関係自治体等：静岡県、静岡市、静岡経営者協会、静岡県銀行協会、静岡商工会議所連合会、静岡県中小企業団体中央会、静岡県国際経済振興会、静岡県日中友好協議会

3 事業の戦略目標

静岡県は、製造業を中心とする日本経済の中核県であり、県内企業の海外進出、外国人居住者の増加など、静岡県経済と地域社会の国際化は、静岡県の活力の源泉のひとつとなっています。しかし、他方では、将来予測される人口減少と少子高齢化は、静岡県の経済・社会の持続的な発展にとって大きな脅威となります。

こうした脅威を乗り越える静岡県の21世紀長期戦略は、静岡県の経済社会の国際展開を一層進めることであり、特にアジアとの交流を担う人材を育成して、アジアの活力を静岡県の経済と社会に取り組むこと、地域社会の国際化と変容のあり様を正しく把握し、効果的かつ効率的な公共政策を担う人材を育成し、活力ある地域社会を持続・発展させることです。

本事業は、静岡大学、静岡県立大学、静岡産業大学の国公立3大学と自治体・産業界等との連携により、地域社会の発展を担う公共分野の人材育成と、留学生を含む県内企業・産業の国際展開を担う、高度な専門能力をもつ人材育成のための大学院レベルの教育プログラムを共同開発します。



中国語授業風景



書道の特別授業



太極拳の特別授業

キャリアデザインのために

就業イメージを深める体験 キャリアウォッチングツアー

経営学部では様々な社会実践体験が単位として認定される制度があります。その体験の一つが地元企業を見学する「キャリアウォッチングツアー」。今年度は中日新聞社(5月実施)ASTI(株)(6月実施)(株)ハマキョウレックス(7月実施)などの有名・優良企業を訪問して、職場を見学させていただくだけでなく、経営者から直接お話を伺ったり就職に関する情報を得たりすることができました。秋学期にもスズキ(株)などの企業見学を予定していますので、参加を希望される方は経営学部(就職支援室)のホームページや掲示板で詳細を確認してください。



県内の企業が一同に！ 学内企業ガイダンス

8月6日、掛川グランドホテルにおいて本学主催の学内企業ガイダンスが開催されました。毎年2回(2月・8月)に実施されるこのガイダンスでは県内外から毎回80社あまりの企業が集まり、本学の学生だけのため企業面談会やミニ企業説明会を行なっています。今回は3・4年生を対象ということで約260名の学生が参加し、熱心に企業の方々のお話に耳を傾けていました。



ミニ学内企業ガイダンス開催[11月19日(水)]のお知らせ(経営学部)

経営学部のある県西部地区には「ものづくり県」と称される静岡県内製造業の産業基盤を支える独自の確かな技術力を持つ中小企業が多数存在していますが、こうした企業の採用環境は厳しく人材確保が急務となっています。磐田市商工観光課・磐田市商工会議所・市内4商工会でも中小企業を支援すべく対策の検討を進めていますが、産(産業界)官(地方公共団体)学(大学)が三身一体となった取り組みとして、本学部で11月に開催する『ミニ学内企業ガイダンス』(3年次生対象)において磐田市内中小企業の積極的な参加を促し開催する事になりました。

学生の皆さんにとっても、市内の多くの革新企業を知る良い機会となると思いますので積極的に参加してください。

普段聞けない質問も... 社会人先輩からのアドバイス

情報学部の3年次履修科目「キャリアデザイン概論」のなかに、社会人一年目の先輩を招いてお話を伺う「卒業生の就活体験」という授業があります。今年度は中堅社員としてバリバリ活躍している先輩にもお越しいただき、就活体験だけでなく仕事の内容、やりがい、一日のスケジュールなどを話していただきました。学生からは「初任給は何に使ったか?」とか「給与の手取りはどのくらい?」など企業説明会で聞けない質問が飛び出し、なかなかの盛況ぶりでした。



INTERNSHIP REPORT 就職に役立つ第一歩!

情報学部情報デザイン学科3年 稲勝 勇也さん



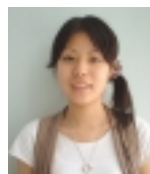
今回、私は静岡信用金庫さんのインターンシップに参加させていただきました。自分が就職するのにどういった分野がいいのか、そういったことを考えた際、金融業というのはどういうことをしているのかということに疑問に持ったからです。私の場合は、こういった些細な疑問からスタートしました。それほど知識がなかったのです。

インターンシップでは、私の疑問はもちろんのこと、実際の業務に触れることで生まれる新しい疑問も、担当者の方に直接聞くことができました。また、社会人としてのマナー、言葉づかい等、金融業だけではなく、あらゆる職業で基本となることも学ばせていただき非常に充実した期間をすごしました。

インターンシップの参加を考えている皆さんは、あまり堅苦しく考えず、自分のこれからに役立つ一つの経験と捉えるといいと思います。私はこの経験を生かし、自分の望む職に就けるように努力したいと思っています。

インターンシップを終えて。

経営学部経営学科3年 村下 仁美さん



私は、本格的な就職活動が始まる前に企業で働く体験をしたいと思い夏休みを利用して株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社 営業局企画本部企画部の就業体験に6日間行ってきました。研修では、会社にとって営業局がどのような役割を果たしているか、社員の方々が仕事に対しどのようなプライドを持って働いているかを知ることができました。そして、大学生と社会人では一人ひとりの責任の重さが違うということを改めて実感することができ、これからの就職活動に向かう姿勢が自分なりに見えてきました。また、一緒に研修を受けた違う大学の方々と仲良くなり、これから同じ目標に向かって進んでゆく仲間ができたことも今回の研修では大きな財産になり、得ものの多い研修となりました。

先生のホンネに迫る！

今年4月、4名の新任の先生をお迎えしました。着任から半年あまり過ぎたところで、先生方に本学の印象や学生の皆さんへのメッセージなどを伺いました。授業中の先生の姿が知らない学生は必見です。

経営学部 小林 寛道 客員教授

- 静岡産業大学の印象は？
- 学長ががんばっている。小さな大学であるが、そのうちに有名な大学になると思う。いろいろな学生がいるが、学が姿勢があると思う。
- 大学時代にしかできないことって何だと思いますか？
- 自分の将来に大きく影響する時代であるが、人間の寿命は100年あるので、じっくり構えること。時間をかけて物事をかんがえたり、感じたり、スポーツなど打ち込んだりして、自分を育てること。見識を磨き、人間を大きくすること。
- 今、先生が一番注目しているおもしろいことは何ですか？
- スポーツ教育研究所が立ち上がったので、これからいろいろな研究や事業を展開していくが、人から注目されることをめざしている。それが上手いければ、とても面白いと思う。



PROFILE

出身地：東京都 / 専門分野：スポーツ科学 / 趣味：スポーツトレーニングの方法をいろいろ考えること

情報学部 谷口 正昭 准教授

- 静岡産業大学の印象は？
- 礼儀正しい学生が多いこと、スタッフが親切なこと、学内が常に清潔に保たれ、ゴミ一つ落ちていないことに驚きました。美しい図書館に静かなコンピュータールーム。いくらでも勉強ができる、そんな印象をもちました。
- 大学時代にしかできないことって何だと思いますか？
- 「練習」と「読書」です。運動でも語学でも楽器でも、大学を卒業したら「集中して長い時間何かを練習すること」は不可能になります。そして、「時間を気にせず、好きなだけ本を読むこと」もできなくなってしまいます。
- 今、先生が一番注目しているおもしろいことは何ですか？
- 建築家「椎名英三」の仕事です。椎名先生は私の大好きな建築家で、次々生み出される作品はどれも注目に値します。その邸である「宇宙を望む家」から受けた感動は、到底忘れられません。



PROFILE

出身地：東京の港区で生まれました。 / 専門分野：「日本語教育」です。留学生に対して日本語を教え、教授法の研究と教材の開発を行っています。 / 趣味：ピアノとヴァイオリンを弾きます。学生時代は、大学のオーケストラに入っていました。今も「グローバルフィルハーモニックオーケストラ」というアマチュアの団体に所属し、ヴァイオリンを弾いています。

経営学部 館 俊樹 常勤講師

- 静岡産業大学の印象は？
- 元気で素直な学生が多いと感じました。学習意欲が高い学生も数多くいるので、知的欲求を刺激するような授業を行なっていきたいです。
- 大学時代にしかできないことって何だと思いますか？
- たくさんのことに挑戦して、たくさんのことに失敗すること、自分と考えや環境の違う人間とたくさん出会うことですね。継続して行うことも、まずは一歩目からです。失敗の許容範囲が広いのが学生時代の特徴だと思います。
- 今、先生が一番注目しているおもしろいことは何ですか？
- 巧みな動きですね。どのように体を使えば、素早く、力強い動きが可能なのか。まだまだ、解明されていない人間の体をより深く知りたいと思っています。



PROFILE

出身地：東京都 / 専門分野：運動学・トレーニング科学・筋生理学 / 趣味：フットサル・テニス・ゴルフ・読書・映画鑑賞

情報学部 川又 淳 常勤講師

- 静岡産業大学の印象は？
- 様々な個性、様々な目的の学生がいることは非常に面白い。一方で、学生はもう少し自分の本心を探求し表現できるように心がけた方がいい。ステレオタイプやおべんちゃらをいくら覚えても、人生は楽しくなりません。
- 大学時代にしかできないことって何だと思いますか？
- 自分がやりたいことに没頭すること。ひとつのことでなくてもいいと思います。いろいろやりたきゃいろいろやればいい。他人には価値の分からないことでも、面白がって何か一生懸命やってる人は毎日が楽しそうです。
- 今、先生が一番注目しているおもしろいことは何ですか？
- 人から人に、ある考えが伝わる（伝わらない）とはどういうことか。「分かった」とか「伝わった」という確信、思い込みはどうしておこるのか。...というのを考えたり、関連する本を読むのが最近の趣味のひとつです。



PROFILE

出身地：広島県呉市 / 専門分野：視覚伝達デザイン、タイポグラフィ / 趣味：ドラッグ、古書探し、哲学

人事異動

- 平成20年6月2日付新任
職員〔経営学部〕
須間佳奈穂 経営学部学生サポートセンター総務グループ
- 平成20年6月24日付新任
職員〔情報学部〕
大原香江子 大学事務局入試広報課（情報学部に）

- 退職
職員
縣 明子 経営学部学生サポートセンター総務グループ（5月30日付）
海老名史花 大学事務局入試広報課（情報学部に）（6月30日付）
牧野 剛史 野球部コーチ（7月31日付）

情報学部

エクステンションセンター

この秋、情報学部のエクステンションセンターでは下記の通り第11回公開講座を実施します。学生はもちろん一般の方も受講できますので、ぜひご参加ください。また、11月3日(祝)には、O-CHA学研究センターと藤枝市の共催で、茶文化シンポジウム「お菓子とお茶」が藤枝市生涯学習センターにて開催されます。詳細は情報学部エクステンションセンターまでお問い合わせください。

情報学部公開講座

日時	演題	講師
11月1日(土) 10:00～11:30	21世紀のライフスタイルデザイン ～教育・学習の観点から～	静岡産業大学 情報学部 准教授 松永由弥子
11月15日(土) 10:00～11:30	メディアリテラシー序説 ～新しいメディアとどう向き合うか～	静岡産業大学 情報学部 教授 小谷内郁宏
11月22日(土) 10:00～11:30	日本語教育入門 ～留学生や外国人滞在者は 日本語をどのように学ぶのか～	静岡産業大学 情報学部 准教授 谷口 正昭
11月29日(土) 10:00～11:30	新聞活字大型化 ～変化と不変の間にある活字～	静岡産業大学 情報学部 講師 川又 淳

会場 静岡産業大学情報学部 情報センター棟4階 ウィステリアホール
募集人員 120名(どなたでもご応募できます)
受講料 1,000円(全講座分です。初回講座の受付窓口でお受けいたします。)
申込締切 平成20年10月20日(月)
申込方法 住所・氏名(ふりがなもお願いいたします)・年齢・職業・電話番号をご記入の上、ハガキ、FAXまたはE-mailにてお申込下さい。(お申込締切後、受講券をお送りいたします)
申込窓口 静岡産業大学情報学部 エクステンションセンター
〒426-8668 藤枝市駿河台4-1-1 TEL:054-646-5448
FAX:054-646-5461 E-mail:xtension@fujieda.ssu.ac.jp
修了証書 3回以上受講された方に、最終回の講義終了後、交付いたします。この講座は、「しずおか県民カレッジ」の単位として認められます。
その他 他の講座に力を注ぐため、公開講座は本年度をもって終了いたします。

茶文化シンポジウム開催



経営学部

平成20年度パソコン講座

毎年秋の恒例となった経営学のパソコン講座。本年度は「パソコンのある生活をより豊かに」をテーマに4つのコースを用意しました。詳細は経営学部エクステンションセンターまでお問い合わせください。皆さんのご参加をお待ちしています。

会場 静岡産業大学 経営学部 コンピュータ演習室
対象 社会人・学生

内容・日時	Word応用コース	10/25・11/1(土)13:00～15:00 10/26・11/2(日)9:00～12:00
	Excel応用コース	10/25・11/1(土)15:20～17:20 10/26・11/2(日)13:00～16:00
	デジカメコース	10/25・11/1(土)13:00～15:00 10/26・11/2(日)9:00～12:00
	インターネットコース	10/25・11/1(土)15:20～17:20 10/26・11/2(日)13:00～16:00

募集人数 各コース 30名
受講料 3,000円(テキスト代含む)
申込期間 10月22日(水)まで
受講資格 4回全て出席できる方 Word、Excel各応用コースは初級程度マスター済みの方とします。
申込方法 希望コース、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業を記入の上 大学HP専用フォームから申込 メールから申込 FAX、はがきなどで下記へ
申込 静岡産業大学 経営学部 エクステンションセンター
問合せ先 パソコン講座係
〒438-0078 磐田市中泉497-1(磐田駅前学舎)
TEL(0538)37-0161 FAX(0538)21-0131
Email:ekimae@iwata.ssu.ac.jp
申込・問合せ先と会場(経営学部 磐田キャンパス)が異なりますのでご注意ください。

経営学部

味の素(株)からの受託研究について

このたび経営学部では、味の素株式会社より受託研究の申込を受け、スポーツ教育研究所において研究を実施することになりました。受託研究とは企業や行政などの外部機関から委託を受けて行なう研究で、研究テーマにもとづき大学の教員が研究を実施し、結果を委託者に報告する制度です。研究にかかる費用は委託者が負担します。本件の研究期間は平成20年9月～平成21年8月の一年間で、高齢者における進行性の骨格筋量が減少する現象(サルコペニア)の対策として同社商品「牛乳と一いしょに取るアミノ酸(ミルケサブリ)」の有効性などを調査します。

情報学部

中国浙江省から短期留学生を受け入れ

本学情報学部では、静岡県からの要請を受け、浙江省から短期留学生4名を受け入れることになりました。4名は浙江理工大学日本語学科に在籍する2年生です。留学期間は10月6日(月)～12月22日(月)と短い間ではありますが、滞在中、充実した生活を送れるよう、学生の皆さんもぜひ協力してあげてください。

平成20年度(前期) 特別教育奨励賞 学部学生表彰 受賞者

(個人の部)

【経営学部】

梶田 雅功さん(経営学部2年)
中川 大介さん(経営学部4年)
杉山 春菜さん(経営学部3年)
全日本学生体操選手権大会
出場権獲得
児玉 瑞穂さん(経営学部1年)
平成20年度春季善行表彰
二見恵美子さん(経営学部4年)
全盲ランナー伴走
岩瀬つかささん(経営学部3年)
高柴 亜季さん(経営学部3年)
人命救助
藤田 裕人さん(経営学部2年)
坪井 幸太さん(経営学部4年)
柴田 亮平さん(経営学部3年)
全日本ビーチバレーボール
選手権大会 出場権獲得
高田 雄三さん(経営学部2年)
日本選手権兼パラリンピック
予選会

【情報学部】

梅原 章さん(情報学部3年)
国民体育大会 成年男子
バレー6人制 静岡県代表
朝比奈加奈さん(情報学部4年)
稲葉ちとせさん(情報学部3年)
酒井 千尋さん(情報学部2年)
渡瀬 智美さん(")
松井麻衣子さん(")
国民体育大会 成年女子バレー
6人制 静岡県代表

坂野なつみさん(情報学部4年)
望月あずささん(")
国民体育大会 成年女子バレー
9人制 静岡県代表
ワサタ デシャブリヤさん
(情報学部4年)
第138回公開TOEIC 665点
王 珍さん(情報学部3年)
河村 桃子さん(情報学部2年)
日商簿記検定2級合格
王 弘宇さん(情報学部4年)
都 基勝さん(")
口 宏広さん(")
馬 佳佳さん(情報学部3年)
呉 昊さん(情報学部2年)
日本語能力試験1級合格

(団体の部)

【経営学部】

サッカー男子部
第32回内閣総理大臣杯
全日本大学サッカー
トーナメント出場
体操部
第63回全日本学生体操
選手権大会出場
準硬式野球部
東海学生準硬式野球大会
出場

【情報学部】

男子バレーボール部
東海大学バレーボールリーグ
「ベストサポーター賞」

新たな学校づくりを目指す! 理事会・評議会の機能強化について

本学の運営法人第二静岡学園は、21世紀の新しい学校づくりを目指し、学校法人のガバナンスの強化を図るため、理事会・評議員の大幅な機能強化を図る人事を決定しました。

これは、公器としての存在をより明確にし、外部から財界人など、有力識者に理事・監事・評議員として参画を求め、より開かれた学校運営を行なうことを目的とするものです。

5月28日に開かれた理事会・評議員会で、理事を8人から12人、評議員を17人から25人に増員し、監事には新任として、大学運営に詳しく、かつ会計の専門家でもある佐藤博明元静岡大学学長を選任しました。外部から新しく就任した理事・評議員は下記のとおり。

【新理事】

松浦 康男(静岡商工会議所会頭・(株)静岡銀行代表取締役会長)
戸上 常司(ヤマハ発動機(株)取締役会長)
浜本 英樹(卒業生、(株)浜本工業所代表取締役)

【新評議員】

木村 博彦((株)木村鋳造所代表取締役)
中山 正邦(元浜松商工会議所会頭・浜松倉庫(株)代表取締役社長)
浜本 英樹(卒業生、(株)浜本工業所代表取締役)
八木 孝佳(卒業生、静岡銀行沓谷エリア統括店長)
郭 興(卒業生、富士ゼロックス(株))
伊藤 貴広(卒業生、(株)マルワ建工)
北川 理乃(卒業生、静岡信用金庫)
山田 典嗣(卒業生、(株)大進堂)

クラブ・サークル紹介 女子バレーボール部(経営学部)



女子バレーボール部は、今春に行われた春季東海大学リーグ戦において、静岡勢では8年ぶりとなる東海1部昇格を果たしました。そして秋季東海大学リーグ戦では、更なる躍進を狙い、チーム一丸となり、日々の練習や遠征に励んでいます。

市川監督の口癖である、「バレーボールだけでなく、人間性が大事」と言う言葉を胸に刻み、私生活や授業においても恥じることの無いよう努めていた成果が今回の結果となって表れたと考えております。次の目標は、東海制覇!!そのため に今何をやらなければならないのかを、チーム一丸となって考え、努力し続けていきたいと思ひます。これからもご支援ご声援の程、宜しくお願い致します。

漫画研究部(情報学部)

私たち漫画研究部は部員30人で、週に一度、定例会を行い、漫画制作など創作活動全般を行なっています。デザイン学科ということもあり、学校内でデザインの仕事に触れることも多く、これまでに、漫画などの創作物出展イベント、情報デザイン展への参加、また、他の部活からの仕事依頼など、様々な場所で活動しています。部活を立ち上げてから4年と、まだまだこれから、今後も興味あることを追求していきたいと思ひます。



図書館通信 憩い空間

● 図書館利用時間
平日 9:00-18:30
土曜日 9:00-12:00
(長期休暇中は9:00-17:00)

英文多読コーナー

英文多読とは、「1.辞書は引かない 2.わからないところは飛ばす 3.つまらなくなったら後まわしにする」、この多読3原則に従い集中的に英語の本をたくさん読むことで英語力をつけようというもの。絵本などの易しい英文をたくさん読むことで、翻訳しない読み方を身に付ける新しい英語の学習方法です。

本学両図書館では、この「英文多読コーナー」を設けて、300語以内(1ページに1行!)の『Sleeping Beauty:眠り姫』や、700語、1000語・・・と徐々に語数を増やしたテキストを取り揃えています。

みなさん、ぜひ1冊手にとって見てください。自分の好きなレベルで、自分のペースで、辞書も使わず……。だんだんと「英語が読める」感覚が身についていきますよ!



前期 平成20年度部活動 主な成績

■ サッカー男子部

第32回総理大臣杯全日本サッカー選手権大会 ベスト8
第55回東海大学サッカー選手権 優勝(3年連続4回目)

■ サッカー女子部

第2回レディースサッカーフェスティバル 優勝
第14回静岡県大学女子サッカー選手権大会 優勝

■ 体操部

第54回東海北陸学生体操選手権大会 1部男子団体 3位
第57回西日本学生体操選手権大会 1部男子団体 8位
第61回全日本学生体操選手権大会 2部男子団体 6位
個人総合 2部4位 川原弘友紀
平行棒 2部3位 川原弘友紀
" 2部6位 堀池 洋平
鉄棒 2部6位 神場 寛央
跳馬 2部7位 堀池 洋平
ゆか 2部8位 川原弘友紀
トランポリン 女子シンクロB 優勝 犬居菜穂子
女子個人B 2位 犬居菜穂子
男子個人B 3位 大城 悠摩

■ 柔道部

静岡県大学高専柔道春季大会 個人の部 優勝
第40回全日本ジュニア選手権大会 東海地区予選
100kg超級 優勝 坂中 慎吾
第27回東海学生柔道体重別選手権大会66kg級
2位 山田 琢己 90kg級 3位 田中 雄一

■ 準硬式野球部

2008年度静岡県準硬式野球春季リーグ 優勝

■ 男子バレーボール部

第125回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 男子1部 6位
東海ビーチバレー大学選手権大会2008 2位
第20回全日本ビーチバレー大学選手権大会 ベスト8

■ 女子バレーボール部

第125回東海大学バレーボールリーグ戦 春季大会
女子2部 優勝(1部昇格 静岡県勢8年ぶり)
第43回東海大学選手権大会 3位

■ 藤枝男子バレーボール部

第125回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 男子1部 第7位

■ 藤枝女子バレーボール部

第125回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 女子2部 第2位

■ 藤枝男子バスケットボール部

第46回東海学生バスケットボール大会 5位入賞
平成20年静岡県学生バスケットボール
春季トーナメント大会 3位 優秀選手 川上 広樹
第79回東海学生バスケットボールリーグ戦 2部優勝
MVP(最優秀選手賞) 木下 翔太
優秀選手賞 山本 格士
優秀選手賞 草谷 直之

■ テコンドー部

愛知県テコンドー選手権大会 2部 無差別級3位
佐藤 浩之

在学学生・保護者へのお知らせ

現在日本学生支援機構奨学金の貸与を受けている1年生から3年生の皆さんが次年度も引き続き貸与を希望する場合や奨学金の貸与を辞退する場合、インターネットを通して願いを提出する必要があります。詳しい提出時期や方法については、12月頃掲示にて案内をします。掲示に注意するようにしてください。

学園祭2008

蒼樹祭の季節がやってきました。毎年多くの地域の皆さんに支えられて今年は11月15、16日に開催が決定しました。大好評を受けて帰ってくる『まずだおかだ』LIVEや、「青春アカペラ甲子園全国ハモネブリ」に出演したチームがステージを盛り上げます。他にも楽しい企画を用意して皆様のご来場を心よりお待ちしております。

経営学部



今年の鳳翔祭のテーマは「COLORS」です。色鮮やかな会場と、色とりどりの個性が光る出し物をお楽しみいただけたと思います。また、ゲストにはものまね芸人の神奈月さんをお呼びします。ぜひお越しください!!

情報学部



後期 大学行事カレンダー

	経営学部	情報学部
10月 7日(火)		後期履修登録(Web)締切
13日(月) 体育の日(祝日)	月曜日通常授業	
25日(土)		休講(入試)
31日(金)	ゼミナールガイダンス	
11月 6日(木)	休講(入試準備)	
7日(金)	休講(入試)	休講(入試)
8日(土)	休講(入試)	休講(入試)
14日(金)	休講(蒼樹祭準備)	
15日(土)~16日(日)	蒼樹祭	
17日(月)	休講(蒼樹祭片付け)	
19日(水)	ミニ学内企業ガイダンス(3年)	
22日(土)~23日(日)		鳳翔祭
24日(月) 勤労感謝の日(振替休日)	月曜日通常授業	
12月 1日(月)	卒業論文受付開始(~12月12日締切)	
13日(土)	冬季体育祭	
24日(水)~1月7日(水)	冬季休講	冬季休講(1月8日(木)まで)
1月 8日(木)	授業開始	
1月 9日(金)		授業開始
16日(金)		休講(センター試験準備)
17日(土)		休講(センター試験)
23日(金)	後期授業終了	
26日(月)		後期授業終了
20日(火)~24日(土)	補講および定期試験*23日(金)は通常授業	補講
26日(月)~2月9日(月)		定期試験*26日(月)は通常授業
2月 2日(月)		休講(入試)
2月10日(火)		学内企業ガイダンス(3年)
	追試験申込締切	
18日(水)	追試験、成績発送(4年次)	
19日(木)	成績配布、履修ガイダンス(1年次)	
20日(金)	追試験成績配布、履修ガイダンス(2年次)	成績発送
24日(火)	成績配布、履修ガイダンス(3年次)	
26日(木)~27日(金)	追試験成績発送	
3月 2日(月)	再試験	追試・再試
6日(金)		編入生オリエンテーション
7日(土)~8日(日)	学習・就職状況説明会(1年次生)	
9日(月)	再試験成績発送	修得単位不足者履修指導
12日(木)		卒業式
23日(月)~31日(火)	2009年度仮履修登録(Web)	

詳細については各キャンパス教務のHPで確認してください。